



広報

ひろさき

編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 64

平成 20 年 10 月 15 日号
(2008)

特 集

■さわやかな秋風の中を軽快に
10月5日に開催された弘前・
白神アップルマラソンには多くの
健脚、家族連れが参加。西目屋村
で折り返すフルマラソンでは、ランナーたちが真っ赤に色づいたり
りんご畑の中を駆け抜けました。

- 弘前城菊と紅葉まつり P. 2
- 市 政／国民健康保険料・
後期高齢者医療保険料の納付
わたしのアイデアポストほか P. 4
- お知らせ／催し、教室など P. 6
- 話 題／弘前写真館 P. 15





子どもゾーンでは、かわいいトピアリーが待ってるよ

弘前城菊と紅葉まつり（植物園）入場料

午前9時～	大人(高校生以上)	300円(240円)
午後5時	小人(小・中学生)	100円(80円)
※ 60歳以上の市民、市内の小・中学生や障害者、外国人留学生は無料。身分を証明できるものを提示してください。		

特別企画展（本丸・北の郭）入場料

午前9時～	大人(高校生以上)	300円(240円)
午後5時	小人(小・中学生)	100円(80円)
※ 65歳以上の市民、市内の小・中学生や障害者、外国人留学生は無料。身分を証明できるものを提示してください。		

共通（植物園と本丸・北の郭）入場料

午前9時～	大人(高校生以上)	500円(450円)
午後5時	小人(小・中学生)	160円(130円)

※料金の（ ）内は10人以上の団体料金。
入場券の発売は午後4時30分まで。

▽開催日時
10月24日（金）
本丸の弘前城天守3階に
は、本丸御殿を復元した模型
(常設)と全国城郭パネルも
展示していますので、ぜひこの
機会にご覧ください。

▽特別企画展期間
11月9日（日）、午前9時～
▽開催場所
下白銀町、☎37-5501
弘前公園内「弘前
城植物園」
▽問い合わせ先
市立観光館
▽問い合わせ料
ランティアガイド料
無料

まつり期間中は 特別企画展を開催

観光ボランティア

今年も弘前城植物園をメイン会場に「弘前城菊と紅葉まつり」を開催します。

皆さんに好評のミニSLを運行するほか、土・日曜日、祝日はコンサートなどのイベントも盛りだくさん。秋色の弘前公園に家族みんなでおいでください。

三の丸庭園に設けられる菊人形ゾーンの今年のテーマは、NHK大河ドラマで人気の「篤姫」。「桜田門外の変」や「黒船来航」などの場面を菊人形で再現するほか、庭園を借景とした豪華な演出は見えいっぱいです。子どもゾーンでは、子どもに人気の動物や恐竜などをかたどったトピアリー（造形菊）やりんごキャラクター（アーチャン）、「菊人形」が待っています。

生垣見本園前では、毎年好評のミニSLを無料で運行します。また、自由広場には動物ふれあいコーナーや豪華な「菊の五重塔」「菊の岩木山」を設置し、さまざまなイベントを開催します（右ページのイベントスケジュールを参照）。このほか、市民参加の市民菊花展やみちのく山草盆栽展、錦石・美石展なども開催。日曜・祝日には三の丸庭園で「弘前茶道協会」の協力による抹茶接待を行います（有料）。



日だまりの中、弘前公園で秋を満喫してみませんか。

▽会期
11月9日（日）、午前9時～
10月24日（金）、午前9時～
▽問い合わせ先
市立観光館
▽問い合わせ料
ランティアガイド料
無料

▽案内範囲
5時（受付は午後4時まで）
弘前公園及び周辺
▽問い合わせ先
市立観光ボランティアガイドの会
▽問い合わせ料
ランティアガイド料
無料

弘前観光ボランティアガイドの皆さんが案内します。追手門と東門付近に詰め所がありますので気軽にご利用を。

ミニSLに乗って、生垣見本園を周遊！

テーマは「篤姫」

今年もミニSLを 無料運行



10/24(金)～11/9(日)

弘前城 菊と紅葉まつり

まつりメイン会場案内図

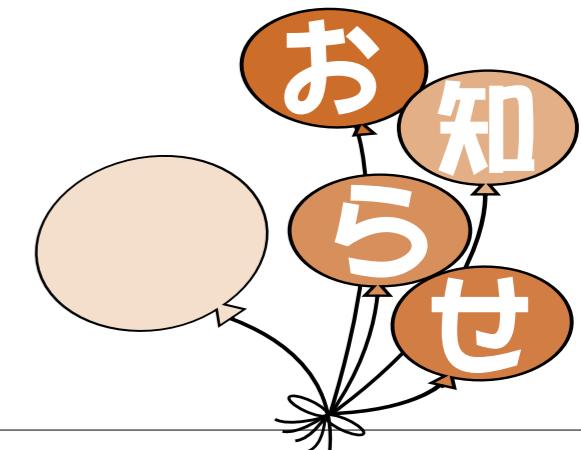


■ = 植物園（有料区域）
○ = お手洗い

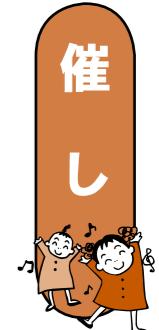
イベントスケジュール

開催日	時間	イベント名	会場
10月24日（金）	午前9時20分～9時40分	開会式アトラクション① 大開保育園による鼓笛隊	植物園
	午前9時40分～ (約15分)	開会式アトラクション② 津軽三味線	〃
10月25日（土）	午前10時30分～11時	高杉保育園ちびっこ太鼓	〃
	午後1時30分～2時30分	木田俊之ショー	〃
10月26日（日）	午前10時～正午	お城でYOSAKOI (2会場同時開催)	植物園 本丸
	午後1時～3時	郷土芸能	植物園
11月1日（土）	午前10時30分～11時30分	黒石八郎ショー	〃
	午後1時30分～2時30分	サエラコンサート	〃
11月2日（日）	午前11時～正午	津軽民謡手踊り	〃
	午後1時30分～2時30分	高瀬まみショー	〃
11月3日（月・祝）	午前10時30分～11時30分	大和タケルショー	〃
	午後1時30分～2時30分	りんご娘. LIVE	〃
11月8日（土）	午前10時30分～11時30分	多田あつし津軽三味線ライブ	〃
11月9日（日）	午後1時30分～2時30分	渋谷和生津軽三味線ライブ	〃
平日(計10日間)	午後1時30分～2時	渋谷和生津軽三味線ライブ	〃

※屋外ステージのため、悪天候などで変更・中止になる場合があります。



「子どもの森」10・11月の行事



第47回 弘前市子どもの祭典



今年のテーマは「やーやどー！集まれ楽しめわらはんど！」。
弘前市子ども会連合会やボーイスカウト、ガールスカウト、スポーツ少年団のみんなが、楽しい催しをたくさん用意して待ってるよ。
7と き 11月3日（月）、午前10時～午後3時
7と こ ろ 弘前文化センター（下白銀町）
7内 容 Mr.マサックによるマジック、ゲーム、クラフト（工作）、ダンス、日本舞踊、作品展示会（子どもたちから募集した活動紹介新聞、工作など）
7問い合わせ先 弘前市子ども会連合会（弘前文化センター、中央公民館内、☎ 33・6561）

- 弘前市役所
☎ 35・1111
- 岩木庁舎
☎ 82・3111
- 相馬庁舎
☎ 84・2111

▽と き 10月17日～19日
※時間はお問い合わせください。
△ところ 屋の部＝食と産業
まつり会場、青森空港、弘前
駅など／夜の部＝料亭や居酒
屋など

▽入場料 無料（夜の部の飲
食代は自己負担）

■問い合わせ先 The 津軽
三味線2008実行委員会
(上鞘師町、弘前商工会議所
内、☎33・4111)

秋、津軽路あっぷる号で
りんご満喫

五能線沿線に広がるりんご
畑の中を、速度を落として
ゆっくり走る（往路の林崎～
板柳間）、2日間限定の列車
です。車窓から見るりんご畠
の風景をお楽しみください。

▽運転日 10月25日・26日
※2両編成（すべて自由席）

▽運転時間 往路：午前10時
10分弘前駅発、11時16分五所
川原駅着／復路：午後2時39
分五所川原駅発、3時21分弘
前駅着

△その他 乗車の際には、乗
車する区間の普通乗車券が必
要です

△問い合わせ先 JR弘前駅
案内（表町、☎32・1354）

※10月25日は、弘前駅前広場で巨大アップルパイを配ります。「りんご娘・」の「」、「」などイベントがあります。また、津軽路あっぷる号に乗車の人には、「あっぷる号乗車証明書」をプレゼントします。

第5回学術講演会

「弘城大奥と天璋院雛姫」

弘前大学附属図書館主催の学術講演会が開催されます。

▽とき 10月25日（土）午後2時～3時半

▽ところ 弘前大学創立50周年記念会館みちのくホール（文京町）

▽講師 山本博文さん（東京大学史料編纂所教授）

▽対象市民

▽受講料 無料

▽問い合わせ先 弘前大学学術情報部学術情報課企画管理グループ（☎ 39-3155・Eメール jm3155@cc.hirosaki-u.ac.jp）

東北女子短期大学学園祭

東北女子短期大学、東北栄養専門学校、東北コンピュータ専門学校、東北経理専門学校では、次の日程で学園祭を

△とき 10月25日・26日、午前9時～午後4時
△ところ 短期大学校舎、専門学校校舎(ともに上瓦ヶ町)
△テーマ 四重奏～みんなでつなぐ一つの輪～
△内 容

■展示・発表

- 短期大学 被服科＝「今～full size」をテーマにショッピング袋についての調査発表、草木染めの着物やタペストリーなどの展示、CAD展示／生活性科＝「四季折々の祭りでのしき～めさせ健康！生き生きLife～」をテーマに四季折々の行事食を展示ほか／保育科＝「東短ニコニコほいくえん」をテーマに赤ちゃんから5歳までの子どもが楽しめる遊びや絵本がぎつしりい」をテーマに、食育・食の安全性についてのお話ほか
- 東北コンピュータ専門学校 作品展示、パソコン体験講座、ゲームコーナーほか
- 東北経理専門学校 1年間の学校生活紹介
- 文化部 書道部、軽音楽部、日本舞踊など12の文化部による展示やステージ発表(25日の午後1時～2時40分)

■特別企画 「I輪♪XL奏」

() 豊田一輪車クラブと東短楽団() 26日、午後1時半() 2時半、短期大学体育館

△問い合わせ先 東北女子短期大学学生課 () 32・6151

1)

東北女子大学学園祭 「神無月祭」

▽と き 10月25日・26日、
午前10時～午後4時

▽ところ 東北女子大学 (豊原1丁目)

▽テーマ 陽 (ひだまり) (笑顔あふれる青春)

▽内 容 ①各科の展示：家政学科 () 「日和」あたたかさを感じて () をテーマに、絞り染めタペストリー、リバースアップリケの額縁、刺し子・製織などのタペストリー、漬け物について / 児童学科 () 「アニマルランド (動物園)」をテーマに、エコ動物、制作物 (紙芝居、木版画、点描画) ランプシェード、月別壁画など) ②吹奏楽部、邦楽部、児童学研究部などによるステージ発表 ③販売・模擬店※進学相談会も開催します。

△問い合わせ先 東北女子大學生課 () 33・2289

△ 参加料 無料

△ 持ち物 昼食、替えの下着・
靴下、雨具

▽ と き 11月23日(日)

午前9時半～

※ 雨天決行。

▽ 参加料 無料

▽ 持ち物 昼食、替えの下着・
靴下、雨具

【特別企画展】

○ 木の実・草の実展

△ と き 10月19日～11月3日、午前8時半～午後4時半

▽ 入場料 無料

前 当て クイズ

○ 紅葉・落葉展／落ち葉の名
いない落ち葉標本と、ヒント・

答え（種名）を記したカードによるクイズ形式の落ち葉展示も開催。

▽とき 11月9日～30日、午前8時半～午後4時半

▽入場料 無料

～共通事項～

▽ところ こどもの森ビジターセンター（坂元字山元、久渡寺地内）

▽問い合わせ先 こどもの森ビジターセンター（☎88・3923）か、市公園緑地協会（☎33・8733）へ。

さんかくシアター（第5回）

子育て中の女性を対象にしたビデオ映画の上映会です。たまにはちょっと息抜きしませんか。

▽とき 10月23日（木）

午前10時～午後1時

▽ところ 市民参画センターハウス（元寺町）3階グループ活動室

▽上映作品 「デーブ」

▽対象 子育て中の女性＝20人（先着順）

※無料の保育室を準備。

▽問い合わせ・申込先 10月21日までに、市民参画センター（☎31-2500）へ。

The津軽三味線2008

テーマは「体感！実感！津軽三味線」。会期中は市内各所から津軽三味線の音色が流れます。

【The津軽三味線2008】

津軽三味線奏者3000人にによる大合奏をメインに、本場のだいご味をお楽しみください。

▽とき 10月25日（土）、
1回目＝午後1時半～3時半
／2回目＝午後5時半～7時半

▽ところ 市民会館（下白銀町）大ホール

▽入場料（全席指定） 前売券＝1000円／当日券＝1200円

▽入場券取扱所（販売中）
弘前商工会議所、まちなか情報センター（土手町）、市立観光館（下白銀町）、日弘楽器（土手町）、メディアイン各店、びゅうプラザなど

【The 津軽三味線2008 街角ライブ】

市内の街角から津軽三味線の力強い響きが聞こえ、身近な場所で三味線の演奏が楽しめます。また、夜には居酒屋がライブハウスに変身します。

防災シンポジウム ～犠牲者ゼロの地域づくり～

～犠牲者ゼロの地域づくり～

地域防災力の向上のため、青森県と弘前市がシンポジウムを開催します。地域の自主防災組織が中心となって、高齢者などの災害時要援護者と一緒に避難する地域づくりについてのお話です。共に聞いて考えてみませんか。

また、家庭や地域でできる防災対策などについてのパネル展も開催します。非常食や防災用品の展示も行いますので、この機会にぜひおいでください。

【シンポジウム】
▽と き 11月3日（月）
午後1時～5時
▽とこる 総合学習センター（末広4丁目）
▽内 容 第1部＝講演「犠牲者ゼロの地域づくり」／第2部＝自主防災組織づくり研修
▽講 師 片田敏孝さん（群馬大学大学院教授）

教授)
▽対象 第1部=県民／第2部=町会長、自主防災組織リーダーなど
※第2部の研修に参加したい人は、事前に申し込んでください。

△問い合わせ・申込先 企画課企画担当 (☎)

内線 267)
【防災パネル展】
▽と き 11月3日(月)
午前10時～午後5時
▽ところ 総合学習センター
▽問い合わせ先 企画課企画担当 (内線
267)



子育てママの

再チャレンジ応援セミナー

思いをカタチにする第一歩～今こそ社会へ踏み出したい。女性の社会参加力をプロデュースします～

子育て中または出産・育児後の女性のキャリア形成、再チャレンジを支援するため、各種講座を開催します。

【公開講座「つくられる人生から つくり出す人生へ】

△とき 11月14日(金)、午前10時～正午

△ところ 平川市健康センター(平川市柏木町藤山)

会議室1・2

△講師 佐藤恵子さん(青森県立保健大学教授)

△対象 県民(誰でも参加できます)

△定員 50人

【自分のチカラを引き出すパワーアップセミナー】

△日程・内容 下表参照

△ところ 弘前市総合学習センター(末広4丁目)

△講師 田中弘子さん(あおもりNPOサポートセンター理事長)

△対象 子育て中または子育てを一段落し、市民活動や社会参加を希望する女性

△定員 20人

～共通事項～

△受講料 無料

※託児(無料)もあります。

△問い合わせ・申込先 中南地域子育てママの再チャレンジ実行委員会(NPO法人弘前こどもコミュニティ・ピーピー、☎兼fax 34・0171)

※人数に限りがありますので、早めに申し込みを。

開催日	ゲスト講師・内容
11月4日	●つながれ! 一歩先ゆく先輩たち 講演、ワークショップ…ゲスト講師・工藤英子さん(びーぶる事務局次長)、佐々木富美子さん(びーぶる事業部長)
11月11日	●グループの中でのコミュニケーション ワークショップ
11月25日	●企画のノウハウ～あっと驚く企画のウラわざ 講演、ワークショップ(事業を運営するときに何～誰もができる運営方法)
12月2日 12月9日 12月16日 2月17日 2月24日	●みんなに見える事業計画をたててみようⅠ～V 講演、ワークショップ(学んだことを生かそう、わたしが輝く地域活動、アドバイザー、コーディネーターのために、各グループの事業計画・発表、評価)…ゲスト講師・小林央美さん(弘前大学准教授)
1月22日 1月27日 2月3日 2月10日	●事業広報～誰もができるチラシづくりⅠ～IV 講義、実践…ゲスト講師・中村文子さん(西部パソコン教室)

【一般受け付け】

仮申し込み対象外の会場や
仮申込書を提出してない場合、
合は、11月26日の午後1時から
先着順で受け付けます。

仮申込書を提出してない場合、
希望が重複した場合は、11月
26日の午前10時から百石町展
示館で抽選を行います。

百石町展示館

平成21年度に展示室の使用
を希望する人は、百石町展示
館に仮申込書を提出してください。
※希望が重複した場合は、11月
26日の午前10時から休館日
のため、使用できません。

【仮申込書の受け付け】

12月29日～1月3日は休館日

午前10時～午後7時

※希望が重複した場合は、11月
26日の午前10時から百石町展
示館で抽選を行います。

11月26日の午後1時から
先着順で受け付けます。

【仮申込書の受け付け】

仮申込書を提出してない場合、
希望が重複した場合は、11月
26日の午前10時から百石町展
示館で抽選を行います。

11月26日の午後1時から



弘前城に関する史資料はありますか？

市では、平成23年（2011年）に弘前城築城400年を迎えます。これに伴い、弘前城整備計画策定の参考になるとともに、本丸御殿復元の可能性などを探るために、弘前城に関する史料を探しています。

次の史料を持つている人や存在を知っている人々の情報を待ちしています。家庭などに眠っている史料はありませんか。

△**史資料** 本丸御殿や三の丸御屋敷など、城内建物の平面図、立面図、絵図及び写真など

△**問い合わせ先** 公園緑地課（0177-873-9339）

農業集落排水事業 分担金の納期変更

岩木ふれあいセンター（百沢字寺沢、いわき荘旧館内）では、岩木振興公社の試行事業として、4月から70歳以上の市民が温泉と休憩室を50円で利用できるようになります。ほか、無料送迎バスの運行区域が広がり、より利用しやすくなりました。

ご近所、友人などを誘ってみませんか。

△**利用者** 70歳以上の市民
△**利用料金** 500円（和室休憩室を含む）

※10月から旧弘前地区の人を対象に、初回限定の無料サービスを実施します。

△**問い合わせ先** 建退共青森支部（0177-722-4949）、ホームページ http://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/

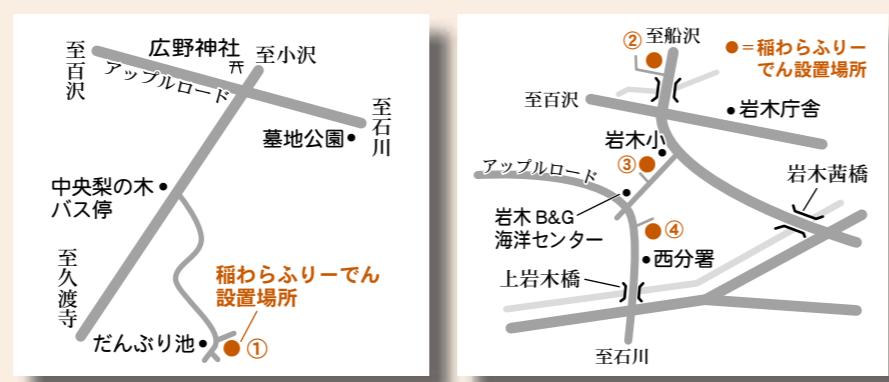
稻わらを無料で提供します

稻わらを無料で提供する「稻わらふりーでん」を10月15日から実施します。自由に持ち帰りできますので、右写真ののぼりを目印に、直接現地においでください。

△**とき** 10月15日～=③五代字田屋敷、④鳥井野字宮本／10月下旬=①坂元字赤坂、②鼻和字西田
△**ところ** 下図を参照
△**注意事項**

○農道、あぜ道などを壊さないよう、細い道には無理に車を入れないでください。
○交通の妨げとなるような駐車はしないでください。

○稻わらを道路に散らかさないように運んでください。
○目印ののぼりを農地に立てていますので、のぼりのない農地からは稻わらを絶対に持ち出さないでください。
○稻わらがなくなりしだい終了します。
△**問い合わせ先** りんご農産課農産係（岩木庁舎内、0177-821-1636）



弘前城に関する史資料はありますか？

市では、平成23年（2011年）に弘前城築城400年を迎えます。これに伴い、弘前城整備計画策定の参考になるとともに、本丸御殿復元の可能性などを探るために、弘前城に関する史料を探しています。

次の史料を持つている人々の情報を待ちています。家庭などに眠っている史料はありませんか。

△**史資料** 本丸御殿や三の丸御屋敷など、城内建物の平面図、立面図、絵図及び写真など

△**問い合わせ先** 公園緑地課（0177-873-9339）

【仮申込書の受け付け】
ホール・大会議室・美術展示室に限り、「仮申込書」を提出してもらいます。催し物の名称や内容などを明確にしておいでください。

△**期間** 11月5日～21日
△**抽選会** 仮申込書の提出者で、希望がほかの申込者と重複した場合は抽選になります。

△**抽選日** 12月15日（月）
△**ところ** 弘前文化センター（下白銀町）
△**一般受け付け** 仮申し込み対象外の会場や仮申し込みをしなかった人を先着順で受け付けます。なお、12月17日からは、電話での申し込みも受け付けます。

△**とき** 12月15日（月）午後1時～5時
△**抽選会** 仮申込書の提出者で、希望がほかの申込者と重複した場合は抽選になります。

△**抽選日** 12月12日（金）
△**ところ** 市民会館（下白銀町）大会議室
△**一般受け付け** 仮申し込み対象外の会場や仮申し込みをしなかった人を先着順で受け付けます。なお、12月12日（金）午後3時～
△**とき** 12月12日（金）午後3時～
△**問い合わせ先** 岩木ふれあいセンター（0177-832-2215）

【仮申込書の受け付け】
ホールに限り、「仮申込書」を提出してもらいます。催し物の名称や内容などを明確にしておいでください。

△**期間** 11月7日～28日
△**抽選会** 仮申込書の提出者で、希望がほかの申込者と重複した場合は抽選になります。

△**抽選日** 12月12日（金）
△**ところ** 市民会館（下白銀町）大会議室
△**一般受け付け** 仮申し込み対象外の会場や仮申し込みをしなかった人を先着順で受け付けます。なお、1日から広がります（撫牛子・門外・川合・大沢・外瀬・船水・小沢・五代・宮園・笛館の各一部）。

△**とき** 12月12日（金）午後3時～
△**問い合わせ先** 岩木ふれあいセンター（0177-832-3374）

下水道の処理区域が広がります

公共下水道事業と農業集落排水事業の処理区域が、11月1日から広がります（撫牛子・門外・川合・大沢・外瀬・船水・小沢・五代・宮園・笛館の各一部）。

新たな処理区域内の皆さんにはお知らせしますので、早めの水洗化をお願いします。※水洗化工事に必要な資金の融資あつせん制度などがありますので、お問い合わせください。

臨時休業
温水プール石川の休業しますので、ご注意ください。
△**問い合わせ先** 温水プール石川では、ブル水の交換清掃及び機械設備の保守点検のため、次の期間休業しますので、ご注意ください。
△**期間** 10月27日～11月24日
△**問い合わせ先** 課利用促進係（市役所5階、内線434）
△**問い合わせ先** 石川（小金崎字村元、0177-494-7081）

弘前城に関する史資料はありますか？

市では、平成23年（2011年）に弘前城築城400年を迎えます。これに伴い、弘前城整備計画策定の参考になるとともに、本丸御殿復元の可能性などを探るために、弘前城に関する史料を探しています。

次の史料を持つている人々の情報を待ちています。家庭などに眠っている史料はありませんか。

△**史資料** 本丸御殿や三の丸御屋敷など、城内建物の平面図、立面図、絵図及び写真など

△**問い合わせ先** 公園緑地課（0177-873-9339）

弘前文化センター会場使用受け付け

平成21年度分の使用申し込みを受け付けています。一つの催しを1件とし、電話での申し込みを受け付けません（一般受け付けは電話での申し込みも可）。なお、公共団体なども行事が予定されている日は除きます。

【仮申込書の受け付け】
平成21年度の使用申し込みを受け付けています。一つの催しを1件とし、電話での申し込みを受け付けません。なお、公共団体などの行事が予定されている日は除きます。

△**問い合わせ先** 弘前文化センター（0177-657-1333）
※火曜日は休館日。

市民会館会場 使用受け付け

平成21年度の使用申し込みを受け付けています。一つの催しを1件とし、電話での申し込みを受け付けません。なお、公共団体などの行事が予定されている日は除きます。

△**問い合わせ先** 弘前文化センター（0177-657-1333）
※火曜日は休館日。

建設リサイクル法～全国一斉パトロール～

建設リサイクル法に基づく分別解体及び再資源化などの適正な実施を促し、法律のさらなる実効性を確保するため、全国一斉パトロールが実施されます。

当市でも建設リサイクルが適正に行われているか工事現場を集中的にパトロールします。係員が解体現場などに立ち入るときはご協力をお願いします。

また、吹付石綿等が施工された建物の解体工事などは、石綿による健康被害が心配されますので、法律を守り、適正に行うようお願いします。

▶**実施期間** 10月20日～24日

▶**対象**

工事の種類	規模の基準	特定建築資材
建築物の解体	80m ² 以上	①コンクリート
建築物の新築・増築	500m ² 以上	②コンクリート及び鉄から成る資材
建築物の修繕・模様替え(リフォームなど)	1億円以上	③木材
その他の工作物に関する工事(土木工事など)	500万円以上	④アスファルト・コンクリート

▶**問い合わせ先** 建築指導課建築指導係（市役所3階、窓口353、内線418）





弘前市は毎月5日を「りんご」を食べる日」と条例で定めました。
(平成19年4月1日施行)

市立博物館企画展 10月18日～12月21日

彫刻の系譜～三国慶一・恭三父子展～

日展参与を務めた木彫の巨匠三国慶一さんと、ご子息で二科会評議員を経て独自の境地を開く三國恭三さん。彫刻家父子二人の歩みを振り返ります。

▽開催期間 10月18日～12月21日
▽開館時間 午前9時半～午後4時半

△観覧料 一般＝280円(20円)／高校・大学生＝140円(100円)／小・中学生＝80円(40円)
※（）内は20人以上の団体料金
△休館日 毎週月曜日
※11月3日・24日は開館し、4日・25日は休館します。
△問い合わせ先 市立博物館(下白銀町、☎35・0700)

です。60歳以上の市民、市内の小・中学生や障害者、外国人留学生は無料。年齢や住所を証明できるものを提示してください。

ギャラリートーク	
▽とき	10月18日(土)
▽ところ	午後2時～
▽講師	市立博物館(下白銀町)展示室
▽聴講料	無料(ただし、市立博物館観覧料が必要)
▽問い合わせ先	市立博物館(☎35・0700)

三国慶一「和」▶



◀三國恭三「リンゴ」

秋の読書週間行事

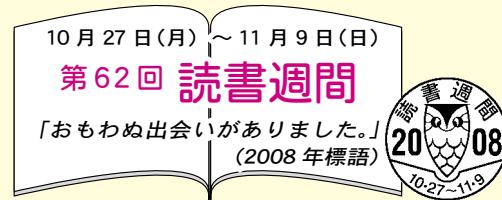
読書推進運動協議会が主催する第62回読書週間に合わせ、岩木図書館がさまざまな催しを開催します。

- ▽とき 10月28日～11月9日
- ▽ところ 岩木図書館(賀田1丁目)
- ▽内容 一般閲覧室…時代小説の展示と貸出(映画やテレビ時代劇としてドラマ化された原作の小説を展示するほか、時代小説の作品中に

登場する料理のレシピの紹介など)／児童室…宮沢賢治特集(作品の展示と貸出、ボランティアによる読み聞かせ)

※読み聞かせは11月1日・8日の午前10時半～11時

△問い合わせ先 岩木図書館(☎82・1651)



Population	
人の動き	・人口 (前月比) 184,393人(-108) 男 84,047人(-87) 女 100,346人(-21)
	・世帯数 70,266世帯(-60)
	平成20年9月1日現在(推計)

市のテレビ番組 スポット弘前くらしと話題

だれでも気軽に、いきいきスポーツ

～弘前スポレク祭～

市民の健康増進や豊かな地域づくりのため、今年度から始まった弘前スポレク祭の様子を紹介します。

- 放送日 11月1日(土)、午前10時45分～11時
- 放送局 青森テレビ(A TV)



広報ひろさきは環境にやさしい大豆油インキを使用しています。